

1年で3万組以上が利用する「Weddingday(ウェディングデイ)」
累計利用者数450万人突破に伴い、全サービスを完全無料化
 ゲストへのメールの一括送信&出欠データのダウンロードが無制限に

結婚式・1.5次会・2次会のWeb招待状サービス「Weddingday(ウェディングデイ)」を運営する株式会社canonica(カノニカ)(本社:東京都世田谷区、代表取締役共同創業者:千田弘和、安田直矢)は、Web招待状サービス「Weddingday(ウェディングデイ)」(<https://weddingday.jp/>)のフルブランドリニューアルを行い、2019年7月16日よりサービスを完全無料化し、さらに決済手数料軽減およびWeb招待状のデザインを一新たにしました。

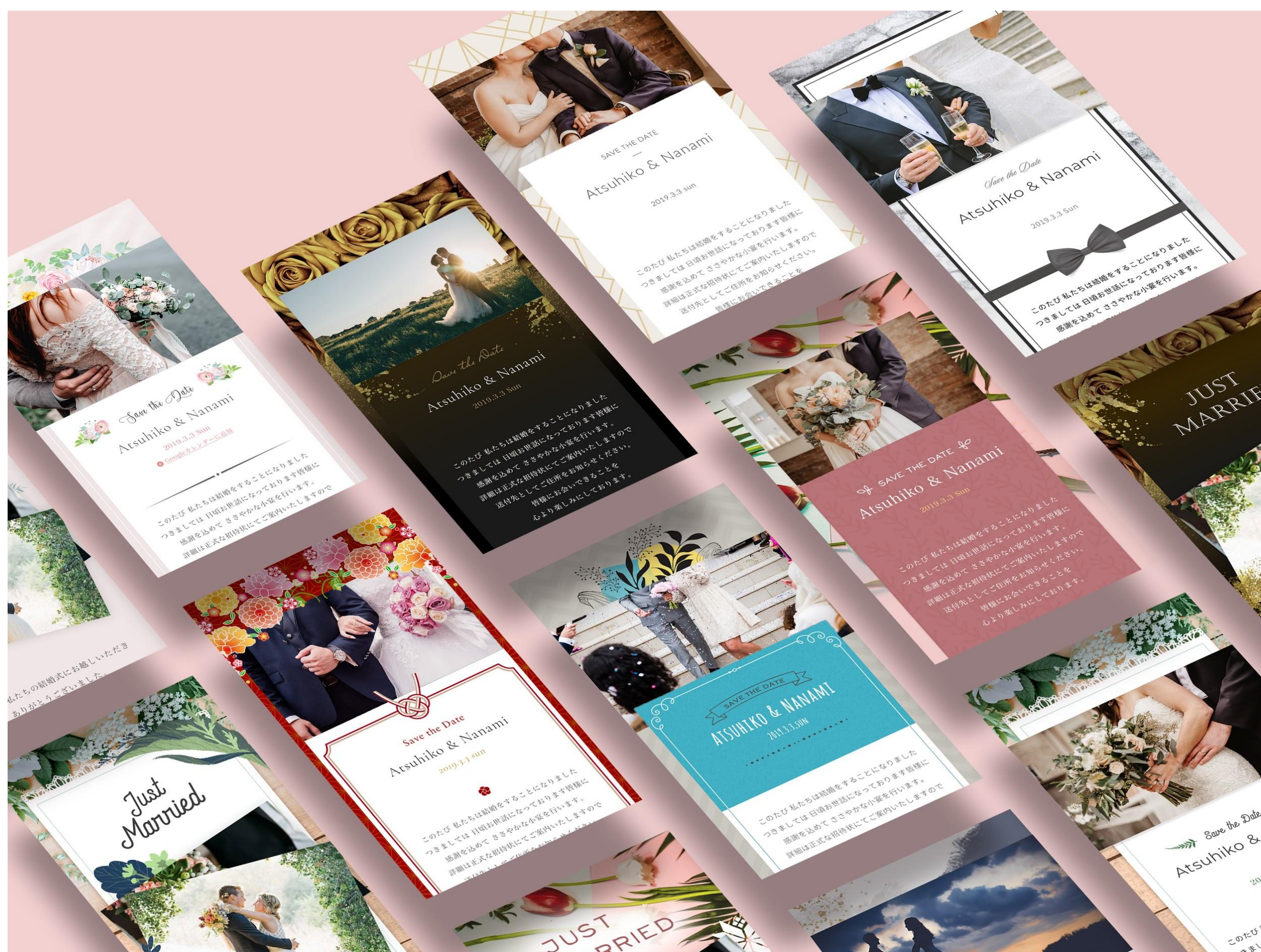
Weddingday(ウェディングデイ)は、スマホだけで簡単にかわいくおしゃれなWeb招待状が作れるサービスです。2014年から他社に先駆けてWeb招待状サービスを展開し、ウェディングテックを推進してきました。今回のリニューアルに伴い、これまで有料で提供していた4つの機能を無料化いたします。

【リニューアルに伴い無料化した機能】

- 1 招待状が5通まで作成可能
- 2 出欠データのダウンロード無制限
- 3 合言葉による閲覧権限
- 4 ゲストへのメール一括送信

【こだわりのWeb招待状デザイン】

Web招待状のデザインテンプレート全18種類を、よりおしゃれでかわいいデザインにリニューアルしました。Feminine、Traditional、Naturalなどお好みのテーマからお選びいただけます。



【決済手数料を業界最安値の4%に】

ゲストが会費を事前にクレジットカードで支払える「事前クレカ払い」の決済手数料を5%から業界最安値の4%に変更しました。決済手数料を最大限抑えてユーザー様にご利用いただくことで、結婚式・1.5次会・2次会の事前クレカ払いの文化を普及してまいります。

【株式会社canonica(カノニカ)概要】

株式会社canonica(カノニカ)は、結婚式や二次会のWeb招待状を作成できるサービス「Weddingday(ウェディングデイ)」の企画・開発・運営を行っています。

「Weddingday(ウェディングデイ)」は当初、代表者である千田がエンジニアとして自身の結婚式・二次会の為にWeb招待状を作ったことから始まりました。パソコンやスマートフォンから簡単にアクセスでき、手軽におしゃれなWeb招待状の作成・編集、参加者管理が可能なところが特徴です。これまで紙の招待状で行っていた出欠確認をWeb招待状に置き換えることで、煩雑なやり取りをスマートにし、コスト削減を実現しています。

サービス開始以来紹介や口コミで利用者を増やし、年間登録ユーザー数は3万組、2019年7月時点での累計利用者数は約450万人(ゲスト回答者を含む)に達し、現在は結婚式・二次会を挙げる約10組に1組のカップルに利用頂いています。(出典:[経済産業省「サービス産業実態調査」](#)、[厚生労働省「人口動態統計月報年計」](#)、[ブライダル総研「婚姻数予測」](#))

さらに結婚式・二次会費用の事前決済を可能にする「かんたん会費支払い」機能などをリリースし、WeddingTech(ウェディングテック)の浸透に注力しています。

■社名:株式会社canonica

■代表者:代表取締役共同創業者 千田弘和、安田直矢

■設立:2017年10月2日

■canonica企業サイトURL:<https://canonica.co.jp>

■「Weddingday(ウェディングデイ)」サービスURL:<https://weddingday.jp/>